



まもなく
満101歳

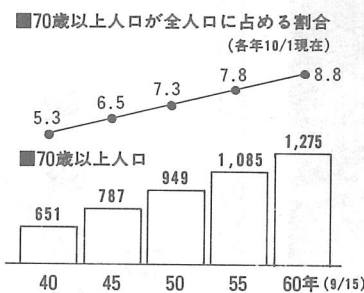
川口 たつさん (老人ホーム)

明治18年11月17日生まれで、まもなく満101歳を迎えられます。町内の最高長寿者です。耳も目も達者でテレビを見るなど元気に過ごしています。

9月15日は「敬老の日」 おじいちゃん、おばあちゃん 丈夫で長生きしてね

9月15日は「敬老の日」です。町の70歳以上の長寿者は、昨年より31人増えて1,294人(男性511人、女性783人)で、11人に1人がお年寄りです。米寿を迎えられる方は19人、90歳以上の方は38人います。また、地区別70歳以上の方は、大総391人(内老人ホーム79人)横芝632人、上堺271人になります。

10月に行われる敬老会や金婚式には、皆さんの明るい笑顔が見られることでしょう。



豊かな「知識と経験」
「コミュニティづくりの先頭に立とう」

今、コミュニティづくりの復権が呼ばれています。人間的なつながりによる連帯感の共有、情緒的な心の安定、孤独をいやしてくれる仲間意識、生きる気持ちの張り——などで、これら

はすべてコミュニティの活性化によってもたらされるものです。コミュニティづくりには、その地域に永く住み、しかも十分な余暇があり、豊かな社会的経験をもつ人が適しています。これらの条件を最もよく満たしているのが、ほかならぬお年寄りの皆さんです。大いに地域社会活動に取り組んでいただきたいと思えます。そうすることが一方で自分自身の生きがいの創造にもつながります。

お年寄りの豊かな知識と経験が十分に生かされないのは、大きな社会的損失です。コミュニティづくりの中心的な役割は自分たちが担う——そういう自覚をお年寄りの皆さんにぜひもっていただきたいと思えます。



健康の秘けつは 趣味を持つおしどり夫婦

病氣らしい病氣はしたことがないという「おしどり夫婦」がいます。長倉の石坂和市(75歳)・ツキさん(73歳)です。食事はきちんととり、好き嫌いもありません。早起で適度の仕事もするし、公民館活動にも参加しています。今ご夫婦はゲートボールに熱心で、なかなかの腕前だそうです。「疲れを残さない程度に体を動かし、食事は腹八分目、そして仲間と楽しく過ごす」これがいいようです。

昨年は金婚式の記念に出雲大社方面に出掛けたり、旅行も楽しみの一つだそうです。また、ご夫婦の母親よしさんは95歳で、大総地区ナンバーワンの長寿者であり、元気に過ごしています。

—90歳以上は38人— 横芝町長寿番付

(8月20日現在順略)
(生年月日略)

東			西		
川口 たつ (老人ホーム)	100	横綱	96	伊藤 さく (新島荒場)	
伊藤 常次 (道 貫)	96	大関	95	石坂 よし (長 倉)	
布施 明治 (栗 山)	95	関脇	95	向後 たけ (栗 山)	
鈴木 よし (木 戸 台)	95	〃	95	土屋 はな (牛 熊)	
伊藤 たき (老人ホーム)	95	小結	94	鈴木 とも (老人ホーム)	
加瀬 康次 (木 戸 台)	93	前頭	92	飯田 カツヨ (老人ホーム)	
鈴木 じゅん (東 町)	92	2	92	菅沢 惣吉 (木 戸 台)	
鈴木 昇 (古 川)	92	3	91	海保 あき (南川岸)	
行方 とも (谷 台)	91	4	91	古村 きぬ (東 町)	
菱木 あさ (栗 山)	91	5	91	秋山 せき (鳥 喰 上)	
斉藤 勲 (鳥 喰 下)	91	6	91	早川 栄三郎 (宮 前)	
海保 重太郎 (立 会)	91	7	91	中田 さとく (老人ホーム)	
早川 さち (三本松)	91	8	90	鈴木 とく (谷 台)	
富永 みよ (老人ホーム)	90	9	90	橘川 なみ (中 台)	
伊藤 勇 (寺 方)	90	10	90	石井 み津 (上 町)	
永石 さつ (栗 山)	90	11	90	海保 喜一 (宮 前)	
新井 ゆわ (立 会)	90	12	90	戸村 静覚 (東 町)	
提嶋 きくの (老人ホーム)	90	13	90	斉藤 寛 (鳥 喰 下)	
岡野 光寿 (於 幾)	90	14	90	伊藤 續夫 (中 台)	



母親のよしさん



石坂和市・ツキさんご夫婦